

学びの場を世界へ広げてみませんか？

創設者新島襄が同志社教育に託した想いは、「キリスト教主義」「国際主義」そして「リベラルアーツ」という3つの教育理念の中に受け継がれています。これらは三位一体の関係にあって、いずれも欠かすことのできない大切なものです。国際部は、本学における「国際主義」の牽引役として、さまざまなプログラムの実施やサポートを行っています。これらのプログラムを積極的に活用して、学びの場をキャンパスから世界へ広げてみませんか？

1. 海外研修プログラム

a. 近代日本と同志社

創立者新島襄が学び、そして同志社精神の礎を形作ったニューイングランド地方の歴史、文化の体験学習を中心に行うプログラムです。数回の事前・事後指導、現地研修、事後レポートによる総合評価により、2単位（キリスト教・同志社関係科目）が認定されます（ただし、卒業年次生を除く）。なお、このプログラムには、本学の教員および職員が1名ずつ引率します。

プログラム名 【科目名】 （期間）	研修先	研修内容	応募資格	募集人数 （最少催行人数）
新島襄ゆかりの地を巡る ニューイングランド研修 【近代日本と同志社D】 2020年度は実施しない （隔年実施）	アメリカ （プリマス、ボストン、アン ドーヴァー、アーモスト、ラッ トランド、ニューヨーク 他）	○約2週間のフィールドトリップ ○ニューイングランド地方の歴史・文化の体験 学習と新島襄ゆかりの地の訪問	全学部・研究科生、 同志社大学学部生	20名 （6名）

b. 語学・文化研修 **2020年度は夏期プログラムを中止します。**

2020年度は夏期にアメリカ、カナダのプログラム、春期にイギリス、ニュージーランドのプログラムを実施します。いずれのプログラムも正規科目の一環として実施するもので、出発までの事前授業と現地での研修および事後レポートによる総合評価により、4単位が認定されます。なお、これらプログラムには往復時のみ旅行業者添乗員が同行します（ただし、アメリカプログラムを除く）。

プログラム名 【科目名】 （期間）	研修先	研修内容	応募資格	募集人数 （最少催行人数）
アメリカプログラム 【海外事情（アメリカ）】 （8月23日～9月19日）	Dominican University of California	○現地集合・現地解散 ○約4週間の英語研修 ○ホームステイ	全学部・学科生 （一定の英語力を有する者）	25名 （1名）
カナダプログラム 【海外事情（カナダ）】 （8月9日～8月30日）	University of Alberta	○約3週間の英語研修およびフィールドトリップ （カナディアンロッキー研修旅行等） ○ホームステイ	全学部・学科生	25名 （12名）
イギリスプログラム 【海外事情（イギリス）】 （2月13日～3月16日）	University of Exeter	○約4週間の英語研修およびフィールドトリップ （パース、ロンドン研修旅行等） ○ホームステイ	全学部・学科生 （卒業年次生を除く）	25名 （12名）
ニュージーランドプログラム 【海外事情（ニュージーランド）】 （2月13日～3月7日）	Waikato Pathways College	○約3週間の英語研修およびフィールドトリップ （コロマンデル研修旅行等） ○ホームステイ	全学部・学科生 （卒業年次生を除く）	25名 （12名）

c. 学部・学科が実施する海外研修 **2020年度は夏期プログラムを中止します。**

学部・学科のカリキュラムに即した内容のプログラムで、専任教員の引率のもと、現地での見学、体験、交流、ワークショップ等を通して国際的な視点から研修を行います。出発までの数回の事前授業と現地での研修、事後レポートにより、2単位が認定されます。

プログラム名 【科目名】 (期間)	研修先	研修内容	応募資格	募集人数 (最少催行人数)
メディア創造学科 プログラム 【メディア創造系海外事情B】 (9月6日～9月13日)	韓国 (ソウル)	《研修テーマ》 韓国におけるアジアメディアエンターテインメント体験学習	全学部・学科生	30名 (25名)
現代こども学科 プログラム 【海外こども事情A】 (8月17日～8月28日)	タイ (チェンマイ)	《研修テーマ》 タイ・スタディツアー (開発とこども支援について学ぶ)	全学部・学科 2年次生以上	16名 (8名)
社会システム学科 プログラム 【海外事情(アジアと女性)】 2021年2月中(14日間)	フィリピン (ケソン)	《研修テーマ》 フィリピンにおける女性についての実地研修	全学部・学科生 (卒業年次生を除く)	20名 (10名)

【夏期】 **夏期は募集中止**

●募集期間：2020年4月21日 (火)～5月11日 (月)

【春期】

●募集期間：2020年9月29日 (火)～10月12日 (月)

※説明会や申込方法等詳細は掲示・Webサイトにより連絡します。
※プログラムの内容・期間等は変更の可能性がありますのでご注意ください。

2. 中・長期留学制度

本学と交流協定を結んでいる協定大学へ1セメスターもしくは1年間留学する制度です。留学期間が在学期間に算入されるため、休学手続きをとる必要がありません。また、留学先大学で修得した単位は本学の単位に認定されますので、所属学科など一定の要件を満たした場合は、所定の修業年限をもって本学を卒業することが可能です (ただし、所属する学科または留学先大学によって卒業時期は異なります)。



a. セメスター語学留学

●留学先大学〈英語研修機関・部門〉:

Warner Pacific University 〈Pacific International Academy〉 (U.S.A.)
University of Manitoba 〈Extended Education〉 (Canada)
Griffith University 〈Griffith English Language Institute〉 (Australia)
Ateneo de Manila University 〈Ateneo Language Learning Center〉 (Philippines)

●派遣学生数：年間20名以内

●留学期間：春学期または秋学期 (本学学年暦)

●学 費：本学と留学先大学 (英語研修機関) の学費は、すべて留学生が負担します。

※本学からの補助金制度があります。

●対 象：本学学部の1・2年次の学生であること (春学期は2年次生のみ)。

※説明会や申込方法等詳細は掲示・Webサイトにより連絡します。

b. 協定大学への中・長期留学（英語圏）

●留学先大学

Chatham University (U.S.A.)	University of Victoria (Canada)
Mary Baldwin University (U.S.A.)	Royal Holloway, University of London (U.K.)
Millikin University (U.S.A.)	University of Leeds (U.K.)
Smith College (U.S.A.)	University of Warwick (U.K.)
Sweet Briar College (U.S.A.)	Griffith University (Australia)
Mount Allison University (Canada)	University of New South Wales (Australia)
University of Guelph (Canada)	

●派遣学生数：年間24名以内（各大学5名以内）

●留学期間：2学期以内（本学学年暦）

※留学パターン（ただし、卒業年次の秋スタート・1年留学を申請することはできません）

留学パターン	春学期	秋学期	（次年度）春学期
春スタート・1年留学	留 学		
春スタート・セメスター留学	留 学		
秋スタート・1年留学		留 学	
秋スタート・セメスター留学		留 学	

●学 費：留学先大学と本学の授業料を二重払いする必要はありません。

●対 象：留学開始時において本学学部生であること。ただし、次の者を除きます。

- ・留学時に本学学部在籍1年未満の者
- ・本学協定大学留学もしくは認定留学制度をすでに利用した者
- ・国際教養学科生

●出願資格：出願時において、次の2つの条件を満たしていること。

- ①累積GPA2.0以上
- ②TOEFLまたはIELTSで、以下のスコアを有すること。（但し、TOEFL-ITPで出願する場合は、TOEFL-iBTもしくはIELTSを最低1回受験しておかなければならない。）
TOEFL-iBT57、TOEFL-ITP490以上、またはIELTS5.5以上

※詳細は『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引き』（国際課にて配布）を参照してください。

c. 協定大学への中・長期留学（ドイツ）

●留学先大学：デュッセルドルフ専門大学、ザールランド大学

●派遣学生数：原則として各大学2名以内

●留学期間：2学期以内（本学学年暦）、ただし、ザールランド大学は秋学期のみ

●学 費：留学先大学と本学の授業料を二重払いする必要はありません。

●対 象：留学開始時において本学学部の下記の年次の学生であること。

- デュッセルドルフ専門大学…2年次以上、ザールランド大学…3年次以上
ただし、次の者を除きます。
- ・本学協定大学留学もしくは認定留学制度をすでに利用した者
 - ・国際教養学科生

●出願資格：出願時において、次の2つの条件を満たしていること。

- ①累積GPA2.0以上
- ②デュッセルドルフ専門大学…次のいずれかの級・スコアを有すること。
ゲーテ・ドイツ語検定試験B1、TOEFL-iBT45以上、またはIELTS4.5以上
ザールランド大学…ゲーテ・ドイツ語検定試験B1を受験していること。

※詳細は『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引き』（国際課にて配布）を参照してください。

d. 協定大学への中・長期留学(アジア)

- 留学先大学**：中国文化大学、輔仁大学、国立高雄科技大学、国立高雄大学、靜宜大学(以上、台湾)、ソウル女子大学、誠信女子大学(以上、韓国)、アテネオ・デ・マニラ大学、デ・ラ・サール大学、フィリピン大学ディリマン校(以上、フィリピン)、貿易大学、ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学(以上、ベトナム)、チュラロンコン大学、タマサート大学(以上、タイ)、マラヤ大学(マレーシア)
- 派遣学生数**：台湾…各校3名以内、韓国、ベトナム、タイ、マレーシア…各校2名以内、フィリピン…各校1～2名以内
- 留学期間**：台湾、フィリピン、ベトナム、タイ、マレーシア…秋学期から2学期以内
韓国…ソウル女子大学は春学期および秋学期、誠信女子大学は2学期以内
(いずれも本学学年暦)
- 学 費**：留学先大学と本学の授業料を二重払いする必要はありません。
- 対 象**：留学開始時において、本学学部の下記の年次の学生であること。
台湾、韓国の誠信女子大学、フィリピン、ベトナム、タイ、マレーシア…2年次以上
韓国のソウル女子大学…3年次以上
ただし、次の者を除きます。
 - ・ 本学協定大学留学もしくは認定留学制度をすでに利用した者
 - ・ 国際教養学科生
- 出願資格**：出願時において、次の2つの条件を満たしていること。
 - ①累積GPA2.0以上
 - ②以下に記載の点数・級等のいずれかに該当する者
 - 台湾 【英語】 TOEFL-iBT45以上、またはIELTS4.5以上
【中国語】 HSK(漢語水平考試)3級以上、TOCFL Level3以上、
または中国語検定3級以上
 - 韓国 【韓国語】 韓国語能力試験(TOPIK)3級以上、またはハングル能力検定試験3級以上
 - フィリピン 【英語】 TOEFL-iBT57以上、またはIELTS5.5以上
 - ベトナム 【英語】 TOEFL-iBT60以上、またはIELTS5.5以上
【ベトナム語】 CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)A2以上の運用能力
 - タイ 【英語】 TOEFL-iBT79以上、またはIELTS6.0以上(チュラロンコン大学)
【英語】 TOEFL-iBT61以上、またはIELTS6.0以上(タマサート大学)
【タイ語】 CEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)A2以上の運用能力
 - マレーシア 【英語】 TOEFL-iBT60以上、またはIELTS6.0以上

※詳細は『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引き』(国際課で配布)を参照してください。

e. 認定留学

本人の申請に基づき、本学の許可を得て、外国の大学等に、正規科目履修を目的として留学する制度です。

- 留学先大学**：留学希望者が自ら探した外国の大学(事前に本学の許可が必要)
- 留学期間**：本学の1学期または2学期間以内
- 学 費**：本学と留学先大学の学費は、留学生が一旦全額支払いますが、留学先大学で履修した正規科目において、優れた成果をあげた留学生に対し、帰国後「外国大学認定留学奨学金」(本学の授業料および実験実習料相当額を上限)を授与します。
- 出願資格**：留学開始時において、本学学部の2年次以上の学生であること(ただし、国際教養学科生は除く)。なお、2年次で留学する場合は、1年次までに本学で30単位以上修得済みであること。また、各学科(学部)の応募基準を満たし、TOEFL-iBT61(68)/ITP500(520)以上、またはIELTS 5.5(6.0)以上(()内は英語英文学科生の場合)を有すること(英語以外の外国語については、これに相当する語学力を有すること)。

※詳細は『スタディ・アブロードー認定留学への手引き』(国際課にて配布)を参照してください。

3. 協定大学等からの短期留学生受入れ

本学では、協定大学等からの短期留学生を受入れています。留学生は、日本語をはじめとして日本文化・社会について勉強している女子学生で、日本語運用能力の向上および日本についての理解をさらに深めるために本学で学びます。歓迎会・送別会や課外活動など、交流の機会が多くありますので、積極的に参加してください。

a. 日本語集中講座 (Japanese Language Immersion Course)

- 受入れ留学生：海外の大学からの留学生
- 受入れ期間：Aターム：2020年5月18日(月)～6月12日(金)
Bターム：2020年6月22日(月)～7月17日(金)
- 授業：日本語（於：今出川キャンパス）
- 滞在：ホームステイ（本学または同志社大学の在学生、卒業生、本学教職員の家庭）もしくは、きょうと留学生ハウス（京都市上京区）
- 課外活動：クラブ訪問(きもの着付、茶道、華道、書道、邦楽)や京田辺キャンパスの学生との交流会を実施します。

2020年度はAターム・Bタームとも中止します。

b. Japanese Studies Program (JSP)

- 受入れ留学生：協定大学からの交換留学生など
- 受入れ期間：2020年9月24日(木)～12月18日(金)
- 授業：日本語、日本文化・社会（於：今出川キャンパス）
 - 日本語の授業（日本語日本文学科科目）には、若干名の日本語日本文学科3・4年次生の登録が認められます。学生はTA（Teaching Assistant）として授業の補佐を行います。募集・選考は6月。
 - 日本文化・社会の授業（共通学芸科目）は英語で行われます。若干名の本学学生の登録が認められます。学生はクラスメイトとしてディスカッションを中心とした授業に積極的に参加できる英語力が要求されます。説明会は4月、募集・選考は5～6月。
- 滞在：ホームステイ（本学または同志社大学の在学生、卒業生、本学教職員の家庭）もしくは、きょうと留学生ハウス（京都市上京区）
- ホストファミリーの募集：下表の通り
- クラスメイト：本学学生は留学生が学習する日本文化・社会の授業を履修し、単位を修得することができます。
- クラスメイトの募集期間：2020年5月6日(水)～5月20日(水)（予定）
- 課外活動：留学生はクラブ訪問(きもの着付、茶道、華道、書道、邦楽)や、スポーツフェスティバル等の大学行事にも参加します。



※日本語、日本文化・社会の授業への登録に関しては履修要項を参照してください。日本語の授業に関する募集・選考は日本語日本文学科の掲示板で、また日本文化・社会の授業に関する募集・選考は国際課の掲示板でお知らせします。

《ホストファミリーの募集：下記の通り募集します。》

	日本語集中講座ホストファミリー	JSPホストファミリー	JSP ウィークエンドホストファミリー
募集期間	2020年度の募集は終了 (前年度の1～2月に募集します)	2020年5月7日まで	
受入期間	・Aターム(4週間) 5月16日～6月15日 ・Bターム(4週間) 6月20日～7月20日 ・Aターム+Bターム(9週間) 5月16日～7月20日	2020年9月22日～12月20日	プログラム期間中の週末
募集軒数	Aターム、Bタームそれぞれ10軒前後	7軒前後	3軒前後

4. 協定大学からの中・長期留学生受入れ

本学ではアジアの協定大学（台湾・韓国・フィリピン・ベトナム・タイ・マレーシアの16校）を中心に留学生を受入れます。留学生はレベルに応じた日本語の授業以外に、本学学生とともに正規科目を受講します。留学期間中はクラブ活動や大学行事等にも参加しますので、積極的に交流してください。

●**受入期間**：4月または9月から、1学期間または1年間（協定大学により異なる）。

●**受入人数**：各大学2～5名を上限とする（協定大学により異なる）。

●**滞 在**：本学みぎわ寮（京都市上京区）、きょうと留学生オリエンテーションセンター（京都市上京区・左京区）、きょうと留学生ハウス（京都市上京区）、もしくは向島学生センター（京都市伏見区）

5. 日本語指導実習 **2020度はTJFL夏期プログラムを中止します。**

a. TJFL (Teaching Japanese as a Foreign Language) プログラム (オーストラリア)

●**募集対象**：全学部・学科生

●**期 間**：春期および夏期休暇中の3・4週間（年2回実施）

●**内 容**：オーストラリア・ビクトリア州の公立または私立学校の日本語授業で日本語教師アシスタントとしての実習をします。

●**滞 在**：ホームステイ

※このプログラムは、日本語日本文学科科目「日本語指導AまたはB」（他学科生履修可）の実習プログラムとしても位置づけられており、参加学年を含め所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます。



b. ニュージーランド日本語教育実習プログラム

●**募集対象**：全学部・学科生

●**期 間**：2月中旬～3月中旬（4週間）

●**内 容**：第1週目は語学学校にて英語研修、第2週目は事前日本語教師養成講座、第3週目は中・高等学校での日本語教師アシスタント実習、第4週目は中・高等学校での日本語教育実習を行います。

●**滞 在**：ホームステイ

※このプログラムは、日本語日本文学科科目「日本語指導A」（他学科生履修可）の実習プログラムとしても位置づけられており、参加学年を含め所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます。

c. 国立政治大学日本語指導実習プログラム（台湾）

●**募集対象**：全学部・学科 2年次生以上

●**期 間**：3月上旬～中旬（10日間）

●**内 容**：国立政治大学において日本語授業の見学や個人指導、教壇実習などを行います。

●**滞 在**：国立政治大学内または学外の宿泊施設

※このプログラムは、日本語日本文学科科目「日本語指導A」（他学科生履修可）の実習プログラムとしても位置づけられており、参加学年を含め所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます。

d. 静宜大学日本語指導実習プログラム（台湾）

●**募集対象**：全学部・学科 2年次生以上

●**期 間**：3月上旬～中旬（10日間）

●**内 容**：静宜大学において日本語授業の見学や個人指導、教壇実習などを行います。

●**滞 在**：静宜大学内または学外の宿泊施設

※このプログラムは、日本語日本文学科科目「日本語指導A」（他学科生履修可）の実習プログラムとしても位置づけられており、参加学年を含め所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます。

e. ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学日本語指導実習プログラム (ベトナム)

- 募集対象：全学部・学科生
- 期 間：3月上旬～中旬(10日間)
- 内 容：ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学において、日本語授業の見学、日本語指導実習を行います。
- 滞 在：ベトナム国家大学ハノイ校外国語大学内または学外の宿泊施設

※このプログラムは、日本語日本文学科科目「日本語指導A」(他学科生履修可)の実習プログラムとしても位置付けられており、参加学年を含め所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます。

6. 語学学習・留学支援

a. 海外留学準備セミナー **2020年度春学期(京田辺キャンパス実施分)の全ての回の開催を中止します(昨年度のセミナーをビデオ視聴できます)。**

海外留学を目指す方が、留学に必須となるTOEFL・iBTやIELTSの攻略法のほか、留学前に知っておきたい基礎知識の修得を目指す全12回の講座です。

- 春学期：4月15日～7月15日の毎週水曜日4講時 京田辺キャンパスで実施
- 秋学期：10月7日～1月13日の毎週水曜日4講時 今出川キャンパスで実施

※本講座12回のうち8回以上受講すると、TOEFL・iBT、IELTSまたはIELTS for UKVIの受験料の一部を補助します。

b. 留学英語基礎講座

海外研修や留学に興味のある方を主な対象に、ネイティブの講師のもとで基礎英語力の修得を目指す全24回の講座です。英語の基礎から学び直したい方も参加できます(2020年度は開講しません)。

c. Tokyo English Camp **2020年度は中止します。**

- 募集対象：全学部・学科生
- 期 間：2020年8月7日(金)～8月14日(金)
- 募集人数：15名程度
- 内 容：アメリカ人学生を講師に英語を集中的に学ぶとともに、日本文化・社会の魅力の発見とそのプロモート方法を実践的に学ぶプログラムです。研修期間中は、アメリカ人・日本人ともに同じ宿舎に滞在しますので、東京にいながら留学さながらの生活と学生間交流を楽しむことができます。募集は6月です。

d. TOEFL Camp **2020年度は中止します。**

- 募集対象：全学部・学科生
- 期 間：2020年8月21日(金)～8月25日(火)(予定)
- 募集人数：24名(最少催行人数12名)
- 内 容：TOEFLとIELTSの得点向上や、留学を目指す学生の仲間づくりを目的として、同志社びわこリトリートセンターにおいて英語漬けの英語集中講座を実施します。募集は6月です。



e. English Camp

- 募集対象：全学部・学科生
- 期 間：2021年2月15日(月)～2月17日(水)(予定)
- 募集人数：24名(最少催行人数12名)
- 内 容：日常生活やビジネスシーンの中で必要な英語コミュニケーションスキルの向上に重点を置いてトレーニングします。ネイティブ講師のもと、留学の雰囲気を感じながら、自分自身のことや自分の意見を分かりやすく相手に伝える方法を身につけます。募集は11月～12月です。

2020年度4月開設分は取り止め。
5月以降はZoomを使用して実施します。

- 2020年度4月開設分は取り止め。
5月以降はZoomを使用して実施します。

